

# 「ぜひ！ぜひ！」と自信をもって救命や消火を！ 危険物取扱者がAEDの使い方などを体験

多久市危険物安全協会は6月18日、多久消防署でAED（自動体外式除細動器）を使った救命講習と水消火器による消火訓練を行いました。市内でガソリンや灯油などの危険物を取り扱う事業所の代表25人が参加。非常事態に遭遇した場合の救命や防火の知識を身につけました。

救命講習では、AEDを使った処置の必要性や手順説明を受けた後、一人ひとりが救命処置を体験。傷病者発見から救急隊が到着するまでの一連の動作とポイント、AEDの使い方や注意点を熱心に習得しました。また、消火訓練では水消火器を使って火元に見立てたペットボトルに命中させる消火の実技と現場での対処を学びました。

参加者は、「AEDのことや設置場所は知っていても使い方は知らず、貴重な体験ができてよかった。機会があればまた受講したいし、いざというとき役立てたい」と話し、初期対応の大切さを実感していました。

## AEDの講習を受けましょう！

身近な場所でのAED普及に伴い、消防署では市民向け講習を拡充しています。横田正孝署長は「みなさんの迅速な救命処置で、助かる命があります。頭や理屈で分かるより、体で覚えることが大事です」と話し、事業所や公民館などでの出張講習会も呼び掛かっています。



※AED＝突然、心肺停止に陥った人を救う1つの医療行為の器材。官公庁の施設をはじめ市内でも32か所に設置されています。

### ■問い合わせ

多久消防署 予防指導課  
☎75-2191

▶心臓マッサージ、AEDの電極パッドの取り付けと、それぞれの役割を連携する参加者



## 市長のWindow

▼市民のみなさんへ

### 今年の七夕は・・・

七夕は星に願いの日。この七夕は、県知事とともに国土交通省へ女山峠トンネル化要望を行います。早期整備の願いを含めます。長年、地域の要望が強く、沿線の安全確保、伊万里港への産業道路、救命の道として整備が必要な路線です。かなりの屈曲と高低差のある県道です。整備期成会長として私も幾度も県へ要望を重ねましたが、必要性は理解されても厳しい財政事情のためYESの返事がありませんでした。でも今回、県が国の補正予算を活用して推進に向け動き出すことになりました。

峠は大型トレーラーも往來し、木材運搬車の横転事故では材木が道下の田んぼに落下。数分前まで農作業中で、周一髪。その事故写真も添えて要望を続けました。カーブでは車の振動で安眠できぬと聞いていました。状況を早く解消したいのです。

あたかも天の川で出会う願いが少し叶った織姫と彦星のように、出会いと活路を見出しえたという思いです。

同じく今回の国の補正予算を活用し、市内小中学校の教育環境整備推進予算案が市議会で可決されました。電子黒板の各学級設置等、子どもたちの学習環境を全国屈指のレベルに向上させる予定です。見やすく分かりやすく、指導しやすい環境を整え、しかも先端機器活用のための支援者の指導を受けながら、先生たちの教育力も大いに向上してほしいと願っています。小中一貫教育の学力向上基盤としても充実させたいものです。

ところで6月には、後期高齢者医療広域連合の全国協議会を立ち上げ、会長に選出されました。人生の先輩の皆様の安心のため、父母への恩返しと親孝行の心で力を尽くす所存です。

健康に留意し夏バテせず、元気に過ごしたいですね。（俊彦）

## 市長コラム

## 市交際費支出状況

▼平成21年度5月分

支出種別	区別	件数	金額(円)
弔慰	今月分	1	5,000
	累計	4	35,750
見舞い	今月分	0	0
	累計	0	0
御祝	今月分	4	13,020
	累計	10	34,925
賛助	今月分	0	0
	累計	0	0
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	0	0
	累計	4	7,175
会費	今月分	2	4,500
	累計	4	12,500
その他	今月分	0	0
	累計	2	6,510
合計	今月分	7	22,520
	累計	24	96,230

◎詳細は市のホームページに掲載しています。

■問い合わせ 総務課・秘書係 ☎75-2115

▶ 市長のホームページ <http://www2.saganet.ne.jp/ys/> ◀